

## 京王電鉄、JR九州「落とし物クラウド find」の利用で、 返却率が約3倍以上に！

～AIを活用したお忘れ物検索サービスで、電話の問い合わせ件数削減やバックヤード業務の効率化も支援～

株式会社 find（本社：東京都中央区、代表取締役 CEO：高島 彬、以下「当社」）が提供する「落とし物クラウド find」は、落とし物にまつわる課題を解決するデータプラットフォームです。2023年5月より京王電鉄株式会社（以下「京王電鉄」）に、同年8月より九州旅客鉄道株式会社（以下「JR九州」）に正式導入され利用されています。

今回、京王電鉄、JR九州ともに、「find」の利用開始前と利用開始後の落とし物返却率を調査した結果、返却率が約3倍となっていることがわかりました。また、電話による落とし物の問い合わせ件数や対応時間の削減、落とし物の検品などのバックヤード業務にかかる作業時間の短縮なども見られ、業務効率化にも貢献しています。



### ◆find 活用による落とし物の返却率や、業務効率化の実績

【京王電鉄の実績】（2023年2月1日～2023年9月30日）

#### ●落とし物返却率

約3倍（利用開始前の返却率8～10%→利用開始後の返却率約32%）※

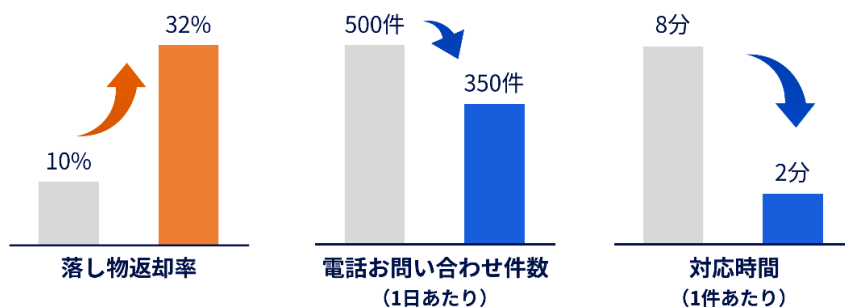
※お忘れ物取扱所への電話問い合わせと find chat の LINE 問い合わせの比較になります

#### ●電話によるお問い合わせ件数

約30%削減（利用開始前のお問い合わせ件数 約500件/日→利用開始後の入電数 350件/日）

#### ●1件あたりの問合せ対応時間

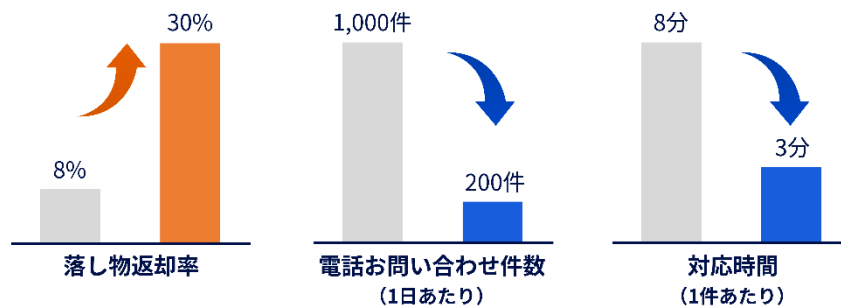
約75%短縮（利用開始前 約8分→利用開始後 約2分）



★京王電鉄の導入事例はこちら：<https://www.finds.co.jp/customer/0001>

## 【JR九州の実績】（2023年8月1日～2023年10月31日）

- 落とし物返却率
- 約4倍（利用開始前の返却率8%→利用開始後の返却率約30%）※  
※お忘れ物ダイヤルへの電話問い合わせとfind chatのLINE問い合わせの比較になります
- 電話による問い合わせ件数  
約80%削減（利用開始前の入電数 約1,000件/日→利用開始後の入電数 200件/日）
- 1件あたりの問合せ対応時間  
約60%短縮（利用開始前 約8分→利用開始後 約3分）



★JR九州の導入事例はこちら：<https://www.finds.co.jp/customer/0002>

「落とし物クラウド find」は今後、全国あらゆる場所・施設への導入を図るとともに、テクノロジーの力によって導入企業の落とし物対応・管理にかかる業務効率化を支援し、ユーザーの満足度向上に貢献することで、「落とし物が必ず見つかる世界」の実現を目指します。

### ◆11月8日から開催される「第8回 鉄道技術展 2023」に『落とし物クラウド find』が出展！

2023年11月8日（水）から3日間、幕張メッセで開催される、鉄道・交通システムやインフラ技術、施設、電力、輸送、運行管理、車両、インテリア、旅客サービス関連他あらゆる鉄道分野の技術が横断的に会する総合見本市「第8回 鉄道技術展 2023」に出展します。

出展ブースでは実機を使ったデモンストレー11月9日（木）は導入企業様を交えた講演も行いますので、この機会にぜひ当社ブースにお立ち寄りください。

#### 【第8回 鉄道技術展 2023 概要】

開催期間：2023年11月8日（水）～10日（金）

開催会場：幕張メッセ 4・5・6・7・8ホール (<http://www.mtij.jp/access.html>)

入場料：2,000円 ※招待券持参者・インターネットからの事前登録者は無料

#### 【講演情報】

講演時間：11月9日(木) 11:00～11:30

場所：製品技術プレゼンテーション（展示ホール4の一番奥）

講演者：find 高島、ゲスト：京王電鉄株式会社 様、九州旅客鉄道株式会社 様

find 出展・講演情報：<https://www.finds.co.jp/archives/2233>

## ◆ユーザーの find の利用方法：



京王電鉄のfind chatはこちらから



JR九州のfind chatはこちらから



## ◆落とし物クラウド find について：<https://service.finds.co.jp/>

落とし物クラウド「find（ファインド）」は、落とし物にまつわる課題を解決するデータプラットフォームです。落とし主は find 内で「いつ・どこで・何を」という簡単な情報入力をするだけで、自身の落とし物が施設に届いているのかどうかの状況がわかり、受け取りまでの連絡が可能になります。鉄道や不動産などの法人並びに自治体のデータと連携し、セキュリティを担保しながら AI 等のテクノロジーで情報をマッチングさせます。落とし物を預かる鉄道や不動産などの法人が find を導入することにより、法人は業務効率化・環境負荷削減につながり、落とし主は利便性の向上につながります。



## ◆find 会社概要

社名：株式会社 find

代表者：代表取締役 CEO 高島 彬

本社所在地：東京都中央区日本橋富沢町 9-4 THE E.A.S.T. 日本橋富沢町

資本金：1,000 万円

事業内容：「落とし物クラウド find」並びに附随サービスの開発・提供・運営

URL：<https://www.finds.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】 E-mail: [contact@finds.co.jp](mailto:contact@finds.co.jp)